企画書(ID-C)

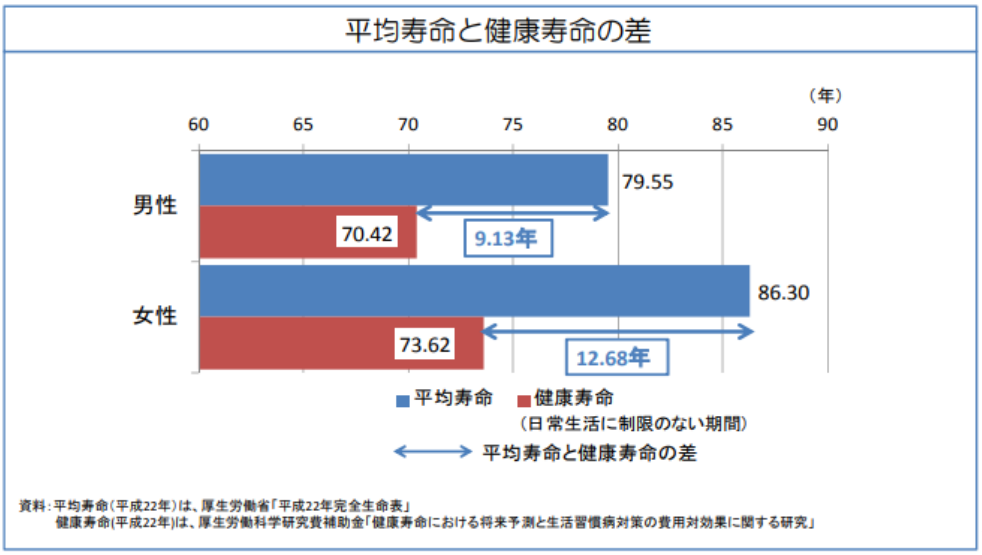
1. プロジェクト名

健康を意識したレシピ提案ヘルスケアアプリケーション開発プロジェクト

2．導入

日本人の平均寿命は世界 1 位である。しかし、平均寿命の延伸により、健康寿命との差が拡大している。差が拡大すれば、医療費や介護給付費の多くを消費する期間が増大するということを課題に挙げる。そこで私たちのプロジェクトは、多くの人がその日ごとの消費したカロリーを確認することで、常に健康を意識することを目的とする。また、消費したカロリーからレシピを提案することで、日々の食事から健康的な食事を意識し、改善していくことを目指す。

3．現状分析



[1]

上記のグラフを見ると、男女問わず、平均寿命と平均寿命は大きく差が出てしまっている。今回のプロジェクトは平均寿命を延ばすことはもちろん、健康寿命を大きく延ばし、平均寿命と健康寿命の差を縮めることを目的とする。

4．プロジェクトの内容

ヘルスケアから正確な歩数データを取得し、カロリーへ変換する。これは iOS アプリケーション内で行う。そのカロリーを元にレシピを Firebase のデータベース上に作成したレシピデータから取得し、ユーザに最適なレシピを iOS アプリに表示する。

5．目標

---

[1] https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/dl/chiiki-gyousei_03_02.pdf

多くの人が、本アプリケーションを通して健康的な食事を意識することを達成目標とする。また、デザイン面も考え、ユーザに使いやすいアプリケーションを作成することを目標とする。

6. 手段

iOS アプリと Firebase を利用し、開発を行う。iOS アプリ側ではユーザのデータ（歩数やカロリー情報）などの取得を行い、Firebase 上でレシピデータの管理、ユーザ管理などを行う。

7. スケジュール

今回のプロジェクトは半年（6 ヶ月）の期間で行う。まず、プログラマーは iOS アプリを作成し、歩数のカウント、カロリーへの変換まで行う。それと同時にデータベース班は Firebase の技術習得、仮のデータベース作成を行う。ここまでを 3 ヶ月で行う。その後、iOS アプリと Firebase の接続を行う。接続が出来たら、iOS アプリ内にレシピを出力、アプリの UI デザイン、データベースの作成を 2 ヶ月で行う。残りの 1 ヶ月でデザインの微調整、データベースを完成させる。